

最近の鑄造業界動向

2018年6月1日

一般社団法人 日本鑄造協会

本資料は、会員企業の企業活動の参考資料として、鑄造に関する公表統計データ及び当協会が個々に集計・公表している統計データを基に、当協会事務局の責任において毎月作成しているものです。本資料の過去のデータは協会ホームページの中の会員専用ページに掲載しています。

URL=<http://www.foundry.jp>

1. 業種別動向

1-1. 銑鉄鋳物

- (1) '18年5月31日に政府が発表した'18年4月の銑鉄鋳物の生産量(速報)は、294千トン、前月比5.4%減、前年同月比2.7%増となり、前月比は3ヶ月ぶりのマイナス、前年同月比では18ヶ月連続のプラスとなった。'07年指数では78.6と再び80台を割り込んだ。(4、9頁参照)

自動車用を除く用途別の生産動向推移(確報)の'18年3月の製品別前年対同月比では、金属工作・加工機械用で12ヶ月連続、その他の一般・電気機械用、産業機械器具用、一般・電気機械用全体では17ヶ月連続のプラスとなっている。(5頁参照)

- (2) '18年4月の当協会の毎月調査(対象45社、以下毎月調査という)では、'18年4月の生産量が前年同月比プラスの企業比率は前月比7.3ポイント増の58.5%となり、2ヶ月連続して50台で推移。操業率90%以上の企業比率は、同4.9ポイント減となるも70.7%と14ヶ月連続で70%台を維持している。残業時間20時間以上の企業比率は、前月とほぼ横ばいの39.0%となり、一年前比で9.7ポイントのプラスとなった。生産量、操業率が高水準で推移するなか、人手確保が難しい状況が続いており、長時間残業が恒常化している。(13頁参照)

1-2. 鋳鋼

鋳鋼の'18年4月の生産量(速報)は16,163トン、前月比5.7%減、前年同月比3.2%増と前月比は3ヶ月ぶりのマイナス、前年同月比は18ヶ月連続のプラスとなった。'07年指数では66.2と再び70台を割り込んだ。(6頁参照)

1-3. 銅・銅合金

銅・銅合金鋳物の'18年4月の生産量(速報)は6,335トン、前月比3.2%減、前年同月比3.0%増となり、3ヶ月連続して6千トン台で推移したものの、前年同月比では5ヶ月連続のマイナスとなった。'07年指数では71.1と前月に続き70台を維持した。(7頁参照)

1-4. アルミニウム鋳物

アルミニウム鋳物の'18年4月の生産量(速報)は38,240トンで、前月比6.5%減、前年同月比3.1%増となり、前月比で3ヶ月ぶりのマイナス、前年同月比では17ヶ月連続のプラスとなった。'07年指数では105.5と100台を維持した。(8頁参照)

2. 需要見通し

- (1) 鋳物需要の過半を占める自動車の'18年3月の国内生産は93.2万台、2ヶ月連続して前年同月とほぼ横ばいとなり、12ヶ月ぶりに90万台を回復した。(9頁参照) *2018年度から4月データは6月公表となった。
- (2) '18年4月の工作機械受注は1,631億円、前年同月比22.0%増と17ヶ月連続のプラスで、内需は15ヶ月連続のプラス、外需は17ヶ月連続のプラスとなった。(9頁参照)
- (3) '18年3月の産業機械受注は6,639億円、前年同月比19.3%減と再びマイナスとなった。(9頁参照)
- (4) '18年4月の建設機械出荷額は、2,101億円、前年同月比10.4%増と18ヶ月連続のプラスとなった。内需は8ヶ月連続のマイナス、外需は18ヶ月連続のプラスとなった。(9頁参照)

- (5) 銅合金鋳物の生産に大きな影響のある新設住宅着工戸数は、'18年4月は84,226戸、前年同月比0.3%増と10ヶ月ぶりのプラスとなった。(9頁参照)
- (6) 毎月調査の4月の受注残が1ヶ月以上の企業比率は、前月比2.4ポイント減の43.9%となり、2ヶ月連続して50%台を下回った。(14頁参照)
- (7) 毎月調査の4月の今後の景況感は、「良くなる」は、前月比2.4ポイント減の12.2%、「横ばい」は同7.3ポイント増の82.9%、「悪くなる」は同4.9ポイント減の4.9%となった。多くの指標が高水準で推移し、受注単価への転嫁も進んでいるが、なお原材料・副資材価格や労務費などの高止まり、ユーザー企業の動向も不透明であり、状況を注視していかなければならない。(14頁参照)
- (8) '18年5月31日に政府が発表した'18年4月の鋳工業生産指数(速報)は、前月比0.3%と3ヶ月連続上昇。鋳工業生産予測調査は、5月(0.3%)は上昇、6月(△0.8%)は低下を予測、総じてみれば、生産は緩やかに持ち直している。

3. 原材料動向

- (1) 主要原材料であるスクラップの'18年5月の動向は、4月の横ばいから5月は上昇に転じている。(10頁参照)
- (2) 毎月調査の原材料平均価格指数の'18年4月の動向は、スクラップは2月以降の横ばいから4月は下落に転じた。鋳物用銑鉄は、昨年6月以降の横ばい傾向から4月は上昇に転じた。鋳物用コークスは、昨年12月から2月かけて低下した後3月以降は上昇傾向にある。(15頁参照)
- (3) '18年4月の国内銅建値は、トン当たり77.9万円、前月比1.7%増と3ヶ月ぶりに上昇した。前年同月比は16.3%増と17ヶ月連続の上昇となった。'07年指数では87.6となった。(11頁参照)
- (4) '18年4月のアルミニウム地金は、キログラム当たり301.2円、前月比9.3%増と3ヶ月ぶりに上昇した。前年同月比は11.9%増と18ヶ月連続の上昇となり、'07年指数は97.0となった。(12頁参照)

4. 損益動向

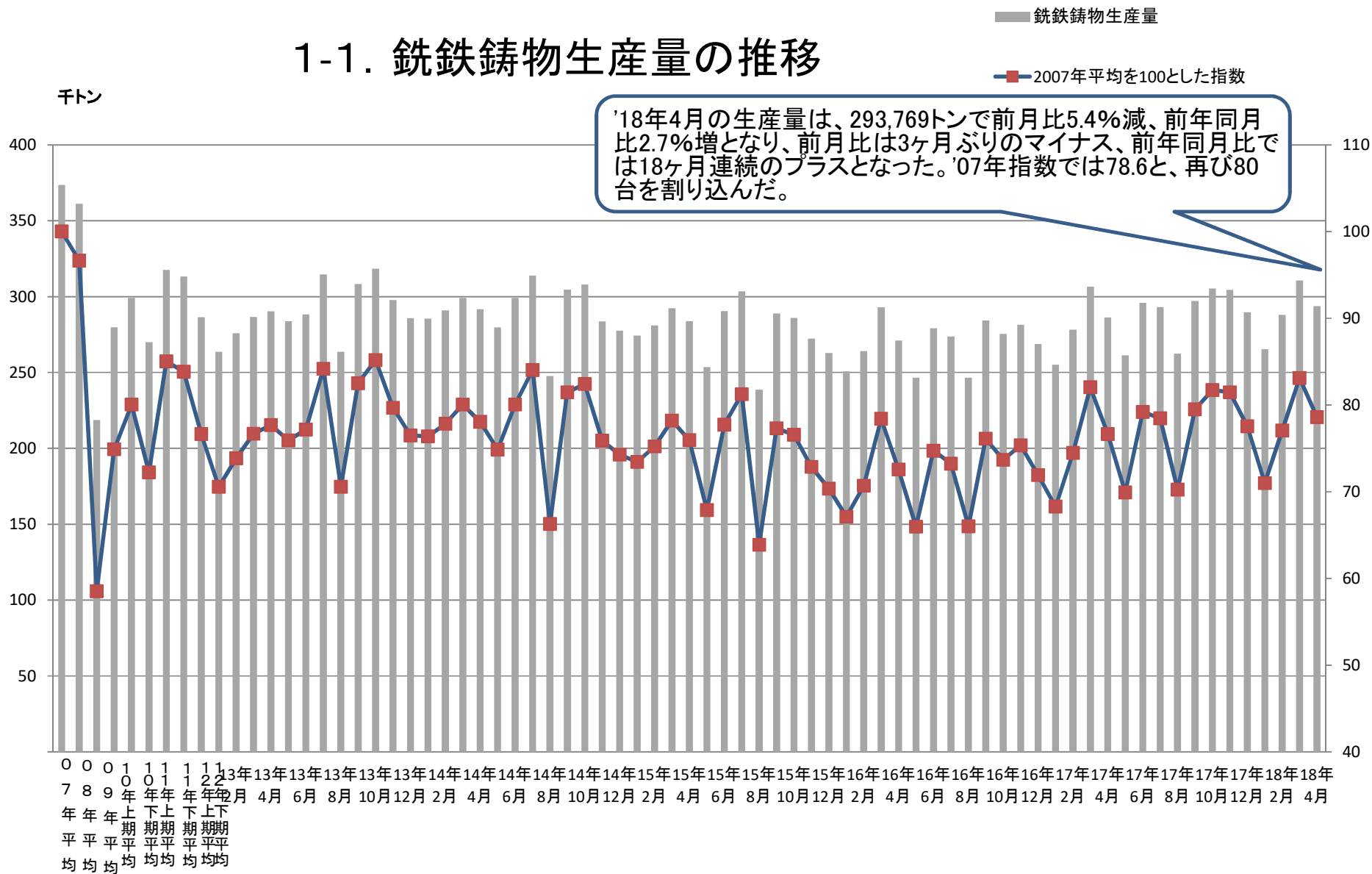
- (1) 毎月調査の4月の受注価格動向は、受注単価の3ヶ月前対比で上昇した企業は、前月比7.5ポイント増の45.0%、下落した企業はゼロとなり、横ばいの企業は同5.0ポイント減の55.0%となった。横ばいの企業が半数を超えてはいるものの、上昇した企業が'08年10月調査以来の4割半ばとなり、製造原価の価格転嫁への取組みが伺える。(13頁参照)
- (2) 毎月調査の4月の黒字企業比率は、前月比横ばいの39.0%、赤字企業の比率もほぼ横ばいの22.0%となり、労務費や副資材などの製造原価が高水準で推移する中、受注単価も上昇していることから、前月に引き続き4割近くの企業が黒字となった。(14頁参照)

5. 資金繰り関係

- (1) 毎月調査の4月の資金繰りは、「概ね順調以上」の企業比率は前月比0.4ポイント減の81.0%と2ヶ月連続で80台を維持した。(15頁参照)
- (2) '18年5月の新たな銑鉄鋳物製造業の倒産・転廃業の報告は、無かった。5月までの累計でも倒産・転廃業の報告は無かった。(16頁参照)

注：競争法コンプライアンスに係る取組み強化に伴い、原材料価格実数に関する統計データは、公表されている市況データを除いて、掲載を取り止めています。なお、皆様におかれましても、価格等競争法上の疑義を招くデータの取扱いには、細心の注意をお願いします。

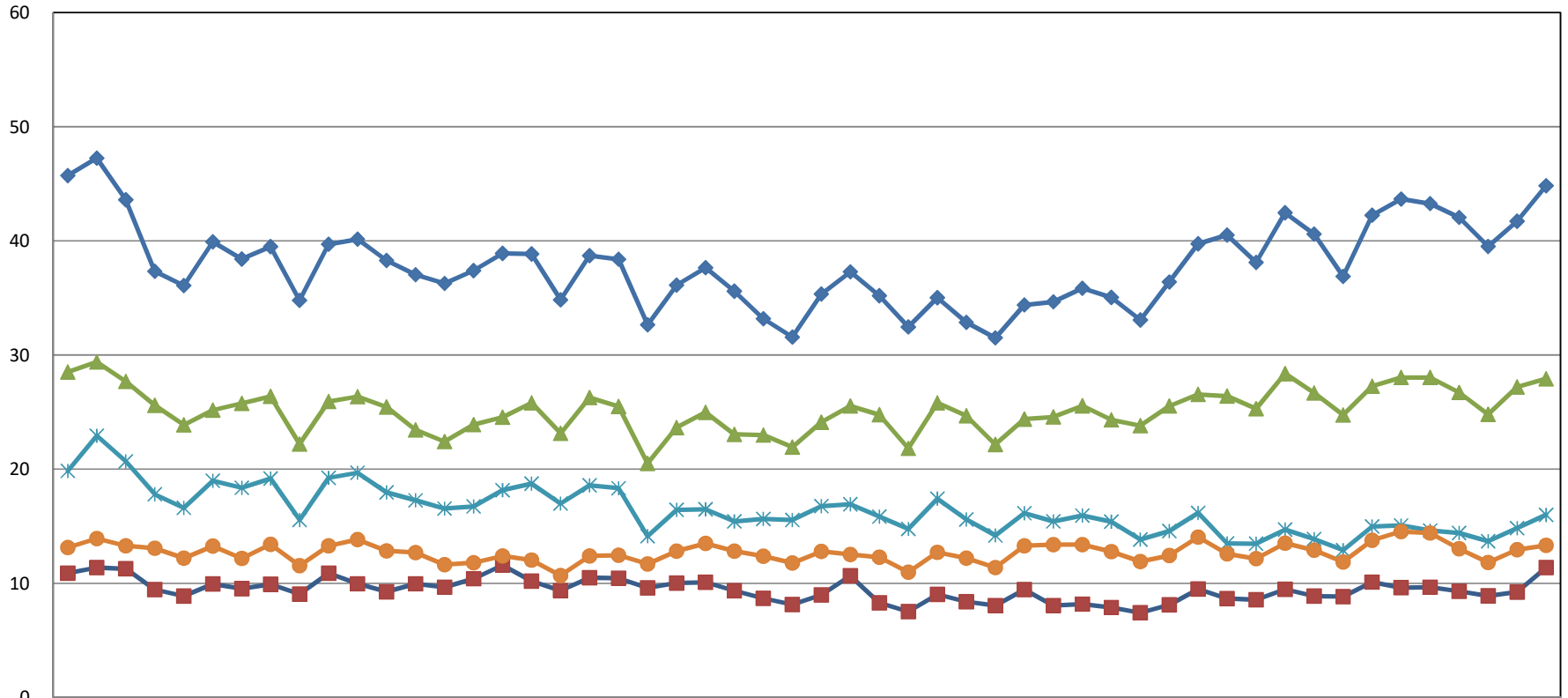
1-1. 銑鉄鑄物生産量の推移



出典：経済産業省生産動態統計

千トン

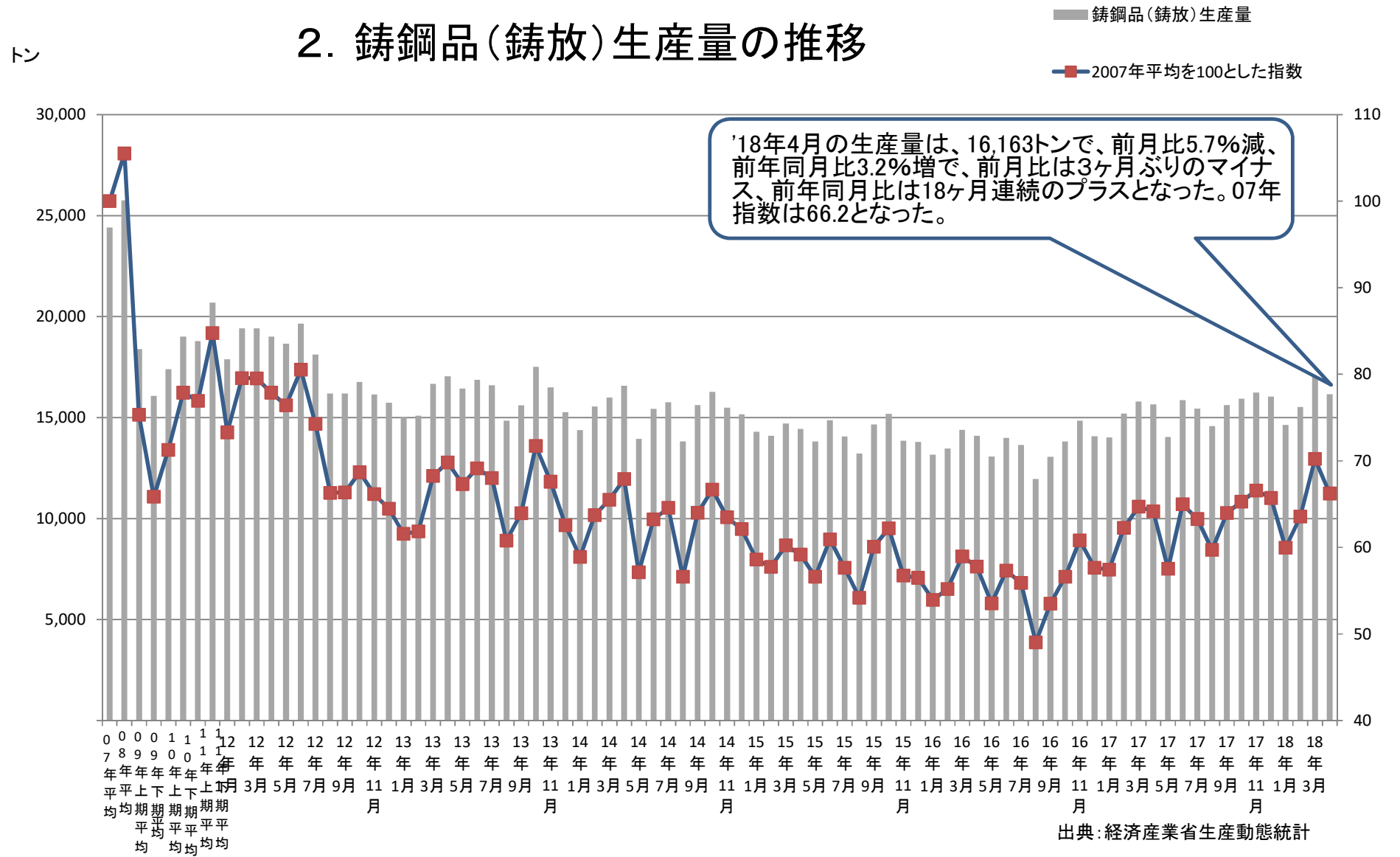
1-2. 銑鉄鋳物製品別生産量の推移(自動車を除く)



	11年 上期 平均	11年 下期 平均	12年 上期 平均	12年 下期 平均	13年 上期 平均	13年 下期 平均	14年 上期 平均	14年 7月	14年 8月	14年 9月	14年 10月	14年 11月	14年 12月	15年 1月	15年 2月	15年 3月	15年 4月	15年 5月	15年 6月	15年 7月	15年 8月	15年 9月	15年 10月	15年 11月	15年 12月	16年 1月	16年 2月	16年 3月	16年 4月	16年 5月	16年 6月	16年 7月	16年 8月	16年 9月	16年 10月	16年 11月	16年 12月	17年 1月	17年 2月	17年 3月	17年 4月	17年 5月	17年 6月	17年 7月	17年 8月	17年 9月	17年 10月	17年 11月	17年 12月	18年 1月	18年 2月	18年 3月
産業機械器具用	45723	47257	43594	37323	36085	39923	38410	39486	34786	39696	40144	38292	37024	36268	37399	38894	38850	34831	38718	38391	32648	36129	37640	35594	33174	31573	35347	37287	35195	32452	35014	32870	31496	34387	34660	35853	35044	33076	36397	39746	40499	38116	42449	40587	36879	42242	43671	43261	42050	39503	41710	44830
金属工作・加工機械用	10888	11363	11275	9453	8875	9934	9529	9900	9047	10888	9945	9247	9947	9647	10406	11586	10176	9365	10474	10434	9582	10023	10085	9337	8690	8131	8969	10650	8279	7509	9014	8393	8048	9452	8036	8183	7878	7418	8118	9497	8659	8560	9460	8867	8825	10105	9610	9666	9295	8892	9226	11378
その他の一般・電気機械用	28511	29388	27691	25581	23883	25175	25770	26384	22198	25927	26345	25444	23423	22408	23896	24549	25808	23128	26270	25492	20506	23651	24971	23048	22985	21931	24116	25524	24764	21818	25812	24683	22153	24389	24574	25542	24325	23821	25537	26542	26397	25305	28375	26679	24739	27258	28034	28031	26706	24803	27207	27914
その他の輸送機械用	19853	22920	20677	17798	16598	18979	18355	19161	15547	19236	19674	17959	17271	16545	16744	18163	18722	16980	18585	18328	14130	16438	16483	15416	15632	15549	16752	16928	15842	14755	17413	15598	14196	16144	15419	15918	15391	13829	14582	16164	13502	13467	14700	13877	12899	14965	15069	14617	14394	13692	14832	15996
その他の銑鉄鋳物	13139	13925	13286	13076	12202	13261	12173	13405	11537	13287	13840	12834	12687	11624	11801	12381	12040	10675	12387	12450	11680	12811	13497	12822	12378	11769	12793	12513	12279	10961	12705	12209	11382	13270	13381	13388	12766	11900	12433	14042	12579	12164	13517	12900	11860	13760	14530	14400	13035	11825	12941	13317

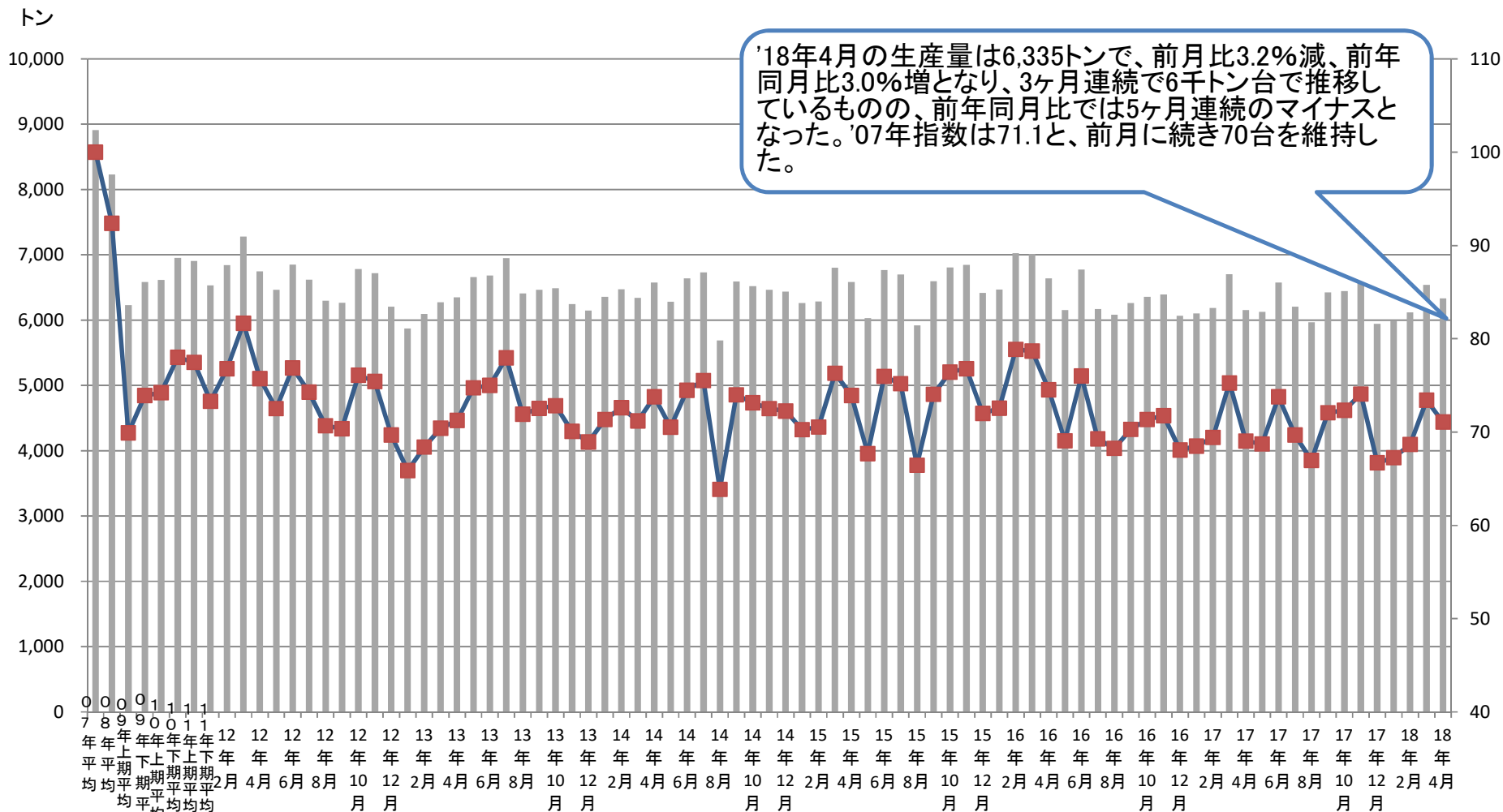
出典：経済産業省生産動態統計

2. 鋳鋼品(鋳放)生産量の推移



3. 銅・銅合金鋳物生産量の推移

■ 銅・銅合金鋳物 ■ 2007年平均を100とした指数



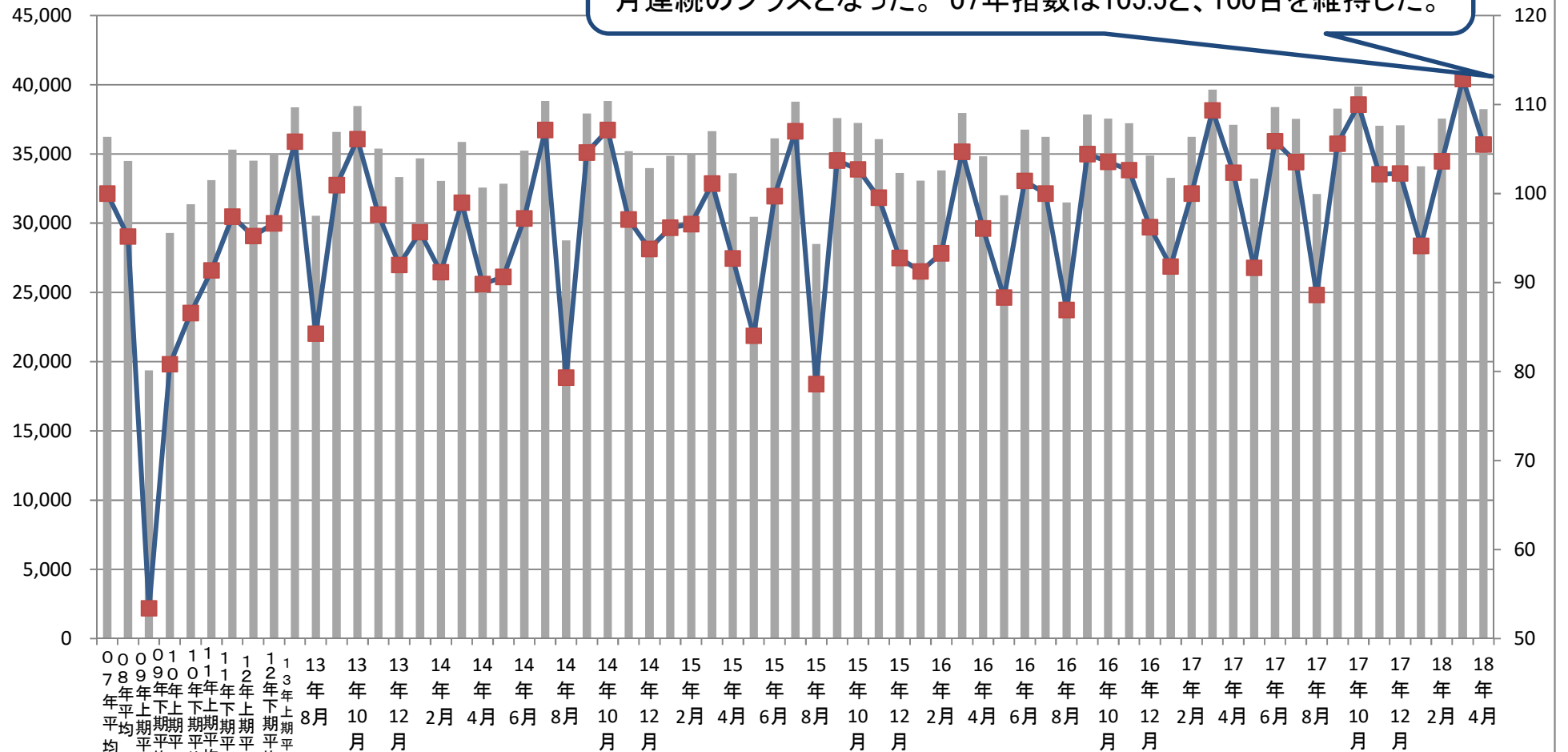
'18年4月の生産量は6,335トンで、前月比3.2%減、前年同月比3.0%増となり、3ヶ月連続で6千トン台で推移しているものの、前年同月比では5ヶ月連続のマイナスとなった。'07年指数は71.1と、前月に続き70台を維持した。

4. アルミニウム鋳物生産量の推移

■ アルミニウム鋳物

'18年4月の生産量は38,240トンで、前月比6.5%減、前年同月比3.1%増となり、前月比で3ヶ月ぶりのマイナス、前年同月比で17ヶ月連続のプラスとなった。'07年指数は105.5と、100台を維持した。

トン



出典：経済産業省生産動態統計

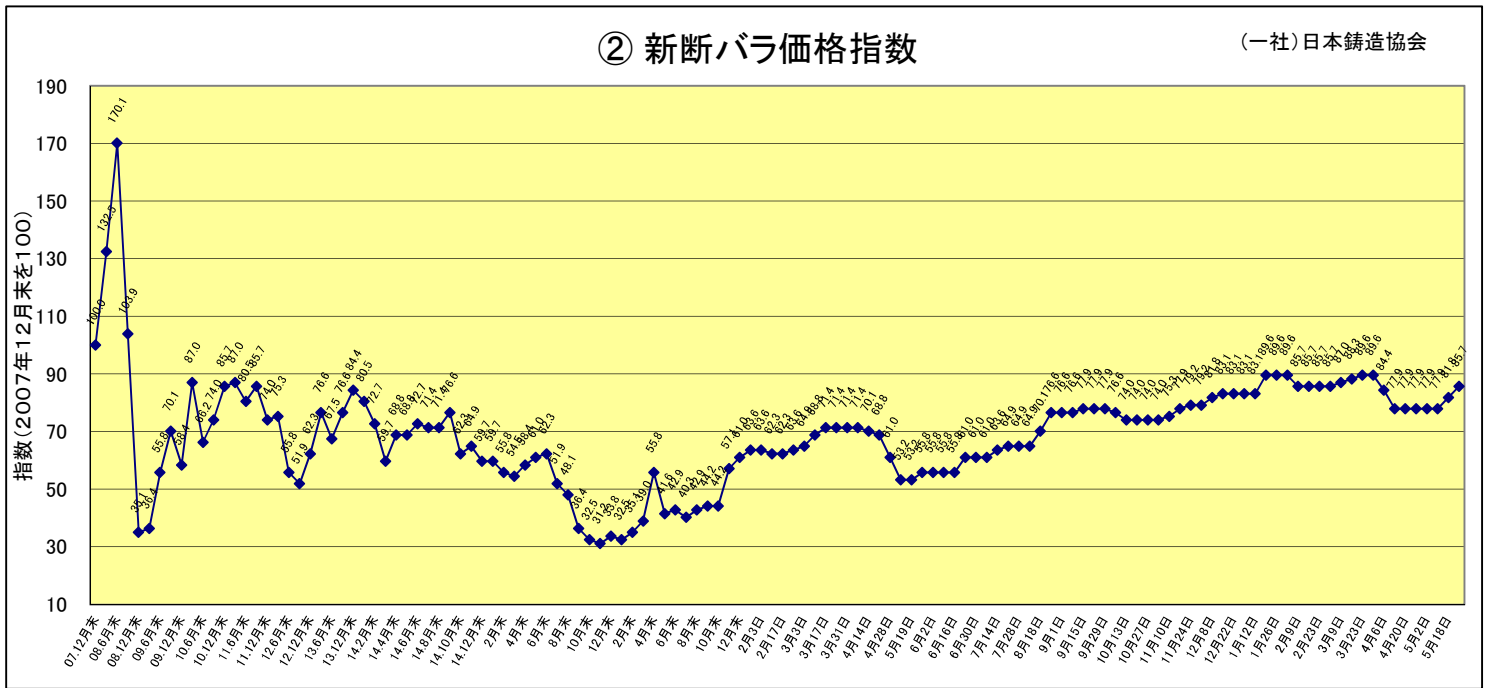
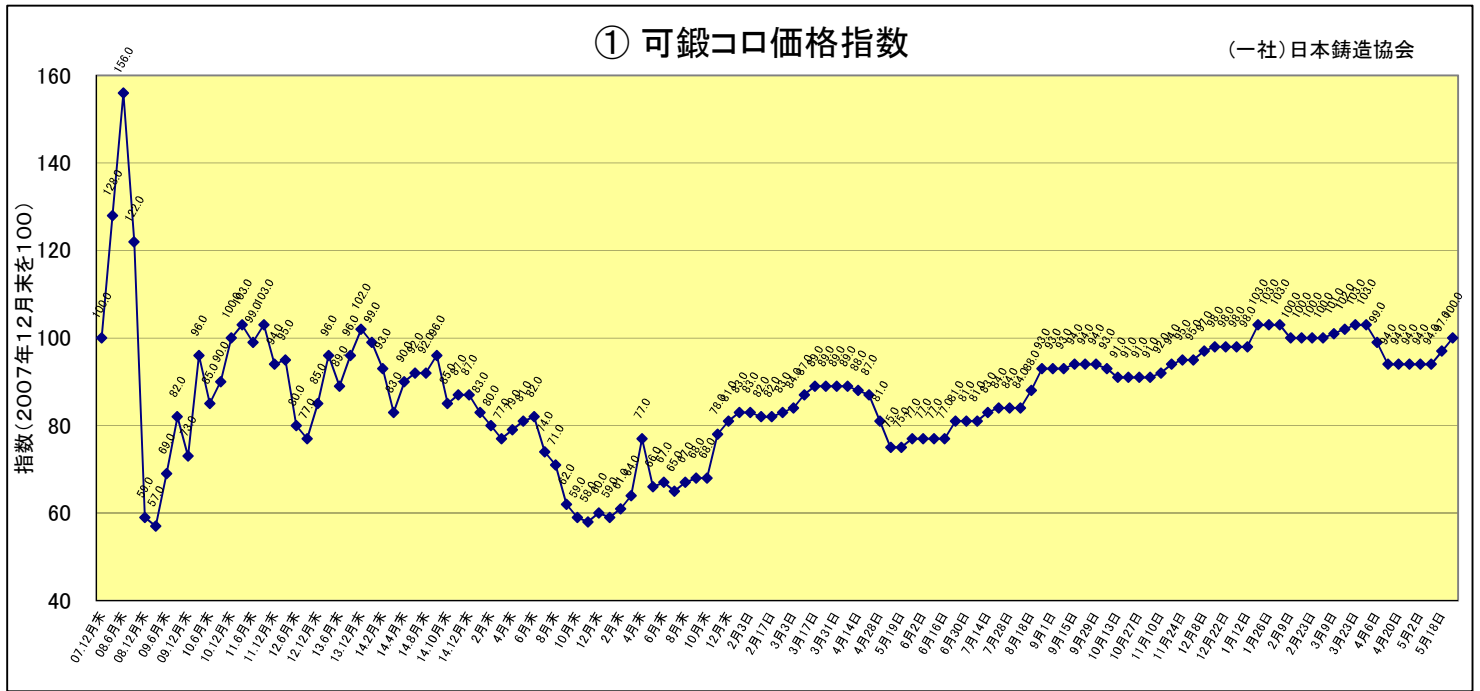
5. 最近のユーザー業界と鋳鉄鑄物生産動向

*斜字は速報値

	自動車 生産台数 (台)	08年 上期平均 比	産業機械受注 (億円)	08年 上期平均 比	工作機械受注 (億円)	08年 上期平均 比	建設機械出荷 (億円)	08年 上期平均 比	新設住宅着工 戸数 (戸)	08年 上期平均 比	ウェイト関係 生産台数 (台)	08年 上期平均 比	鋳鉄鑄物生産 (トン)	08年 上期平均 比
08年度 上期平均	1,009,507	100.0	6,318	100.0	1,300	100.0	2,259	100.0	90,598	100.0	31,580	100.0	382,302	100.0
11年 上期平均	579,593	57.4	4,429	70.1	1,124	86.5	1,712	75.8	65,925	72.8	19,722	62.5	269,958	70.6
11年 下期平均	828,101	82.0	4,347	68.8	1,082	83.2	2,102	93.0	73,095	80.7	24,446	77.4	317,683	83.1
12年 上期平均	874,666	86.6	5,256	83.2	1,061	81.6	2,025	89.6	69,227	76.4	23,477	74.3	313,213	81.9
12年 下期平均	782,443	77.5	3,483	55.1	960	73.9	1,784	79.0	77,906	86.0	23,168	73.4	286,411	74.9
13年 上期平均	779,066	77.2	4,130	65.4	866	66.6	1,756	77.7	75,177	83.0	20,827	66.0	281,440	73.6
13年 下期平均	828,070	82.0	3,826	60.6	1,000	76.9	1,940	85.9	88,103	97.2	24,761	78.4	297,801	77.9
14年 上期平均	844,300	83.6	4,723	74.7	1,168	89.9	1,962	86.8	72,630	80.2	24,653	78.1	291,000	76.1
14年 下期平均	784,633	77.7	4,783	75.7	1,348	103.7	2,086	92.3	76,081	84.0	26,081	82.6	289,221	75.7
15年 上期平均	774,018	76.7	5,128	81.2	1,349	103.8	1,987	87.9	73,435	81.1	25,334	80.2	279,263	73.0
15年 下期平均	771,125	76.4	3,904	61.8	1,119	86.1	1,899	84.1	78,115	86.2	24,295	76.9	275,400	72.0
16年 上期平均	749,034	74.2	5,101	80.7	1,052	80.9	1,817	80.4	77,245	85.3	22,261	70.5	267,450	70.0
16年 下期平均	785,003	77.8	4,248	67.2	1,032	79.4	1,775	78.6	84,039	92.8	24,066	76.2	271,702	71.1
2017年1月	761,248	75.4	3,391	53.7	1,037	79.8	1,763	78.0	76,491	84.4	21,988	69.6	255,161	66.7
2月	850,944	84.3	3,222	51.0	1,112	85.5	2,052	90.8	70,912	78.3	24,124	76.4	278,271	72.8
3月	929,963	92.1	8,226	130.2	1,427	109.8	2,775	122.8	75,887	83.8	27,156	86.0	306,598	80.2
4月	749,224	74.2	2,440	38.6	1,337	102.9	1,903	84.2	83,979	92.7	24,466	77.5	286,338	74.9
5月	693,142	68.7	2,694	42.6	1,299	99.9	1,810	80.1	78,481	86.6	23,143	73.3	261,256	68.3
6月	859,749	85.2	5,044	79.8	1,430	110.0	2,172	96.1	87,456	96.5	28,458	90.1	295,926	77.4
17年 上期平均	807,378	80.0	4,170	66.0	1,274	98.0	2,036	90.1	78,868	87.1	24,889	78.8	280,592	73.4
7月	818,412	81.1	3,463	54.8	1,337	102.9	2,046	90.6	83,234	91.9	26,504	83.9	293,135	76.7
8月	695,912	68.9	4,147	65.6	1,336	102.8	1,889	83.6	80,562	88.9	24,392	77.2	262,470	68.7
9月	855,277	84.7	5,816	92.1	1,494	114.9	2,587	114.5	83,128	91.8	25,924	82.1	297,089	77.7
10月	831,078	82.3	3,001	47.5	1,407	108.2	2,046	90.6	83,057	91.7	27,417	86.8	305,343	79.9
11月	847,882	84.0	4,500	71.2	1,585	121.9	2,290	101.4	84,703	93.5	27,196	86.1	304,394	79.6
12月	797,843	79.0	4,383	69.4	1,658	127.5	2,181	96.5	76,751	84.7	26,688	84.5	289,708	75.8
2018年1月	738,501	73.2	3,185	50.4	1,544	118.8	2,036	90.1	66,358	73.2	24,225	76.7	265,289	69.4
2月	857,122	84.9	3,972	62.9	1,552	119.4	2,180	96.5	69,071	76.2	25,536	80.9	288,004	75.3
3月	939,120	93.0	6,639	105.1	1,828	140.6	2,813	124.5	69,616	76.8	29,487	93.4	310,581	81.2
4月		0.0		0.0	1,631	125.5	2,101	93.0	84,226	93.0	26,184	82.9	293,769	76.8

出典：日本自動車工業会HP、日本産業機械工業会HP、日本工作機械工業会HP、日本建設機械工業会HP、国土交通省建築着工統計調査報告、経済産業省生産動態統計

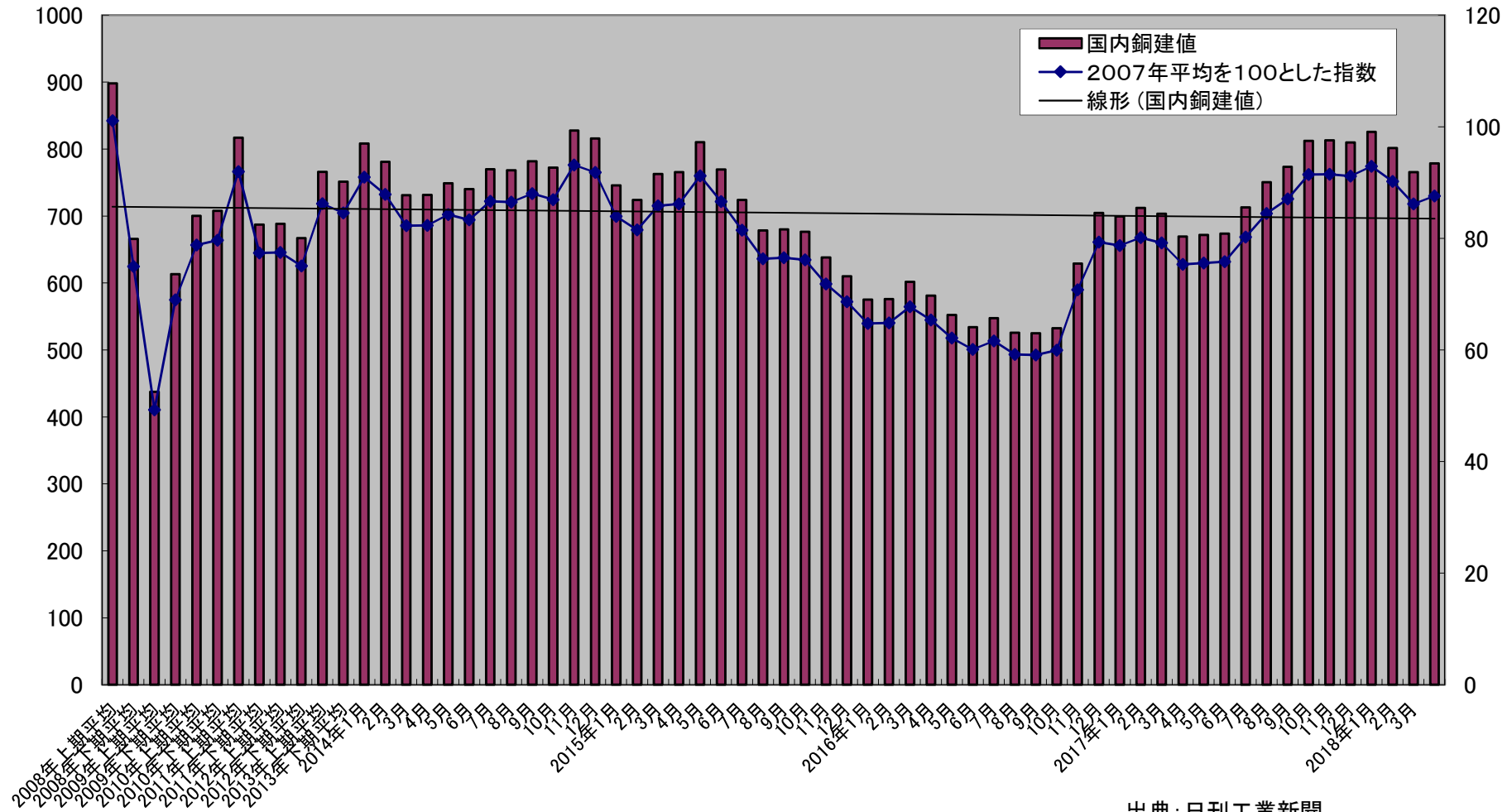
6. 最近のスクラップ価格指数時系列推移



※上記可鍛コロ、新断バラの数值は日刊市況通信の公表価格(東京地区)の2007年12月末を100に指数化
またデータは、2007年12月～2008年6月は月末の数值、7月以降は各週末(金曜日)の数值を掲載

7. 国内銅建値の月別推移

千円/トン



出典: 日刊工業新聞

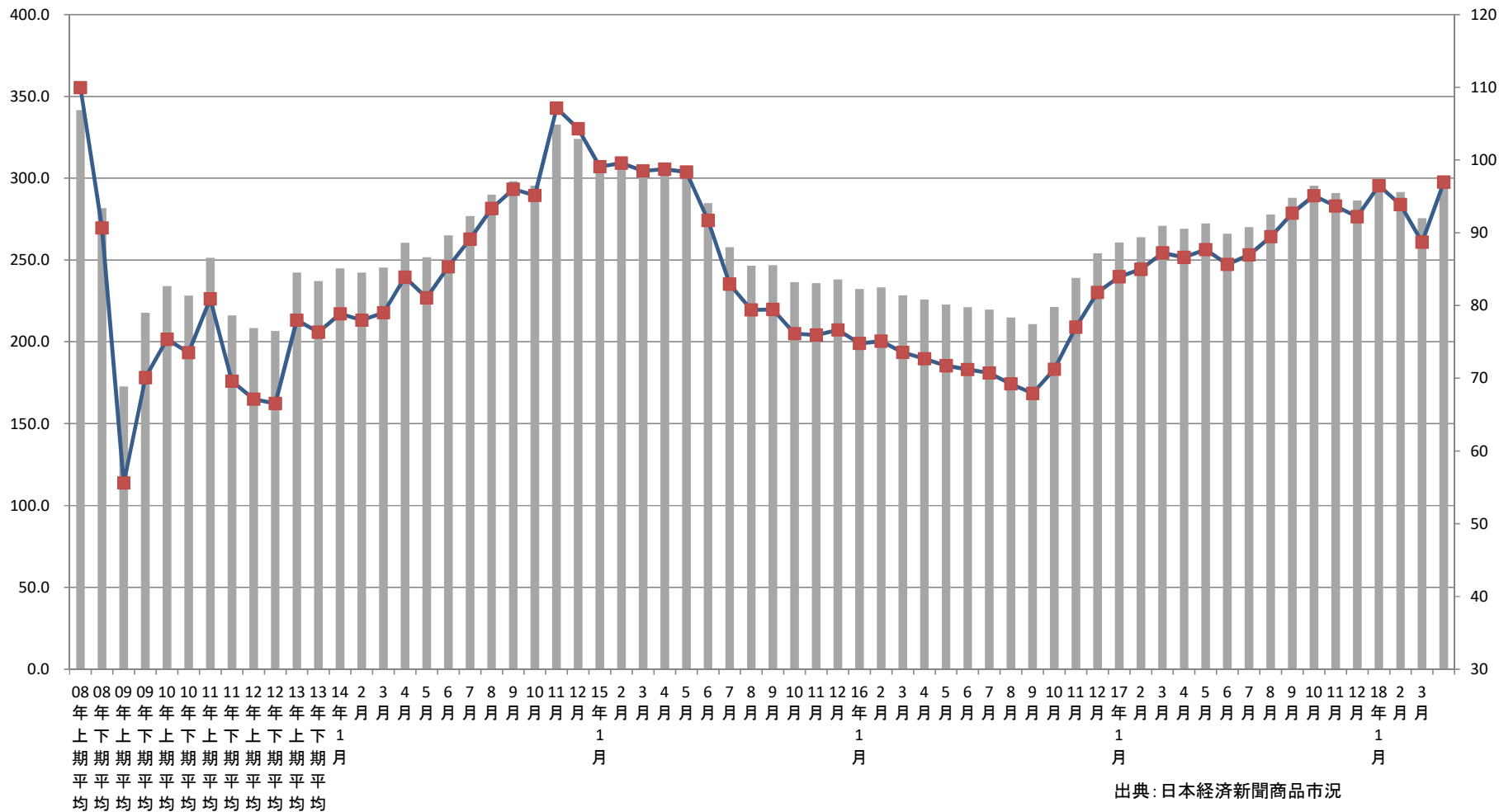
8. アルミニウム地金(輸入物・99.7%)価格の推移

(2014年12月は12/27時点の地金価格)

■ アルミニウム地金月間平均価格

■ 2007年平均を100とした指数

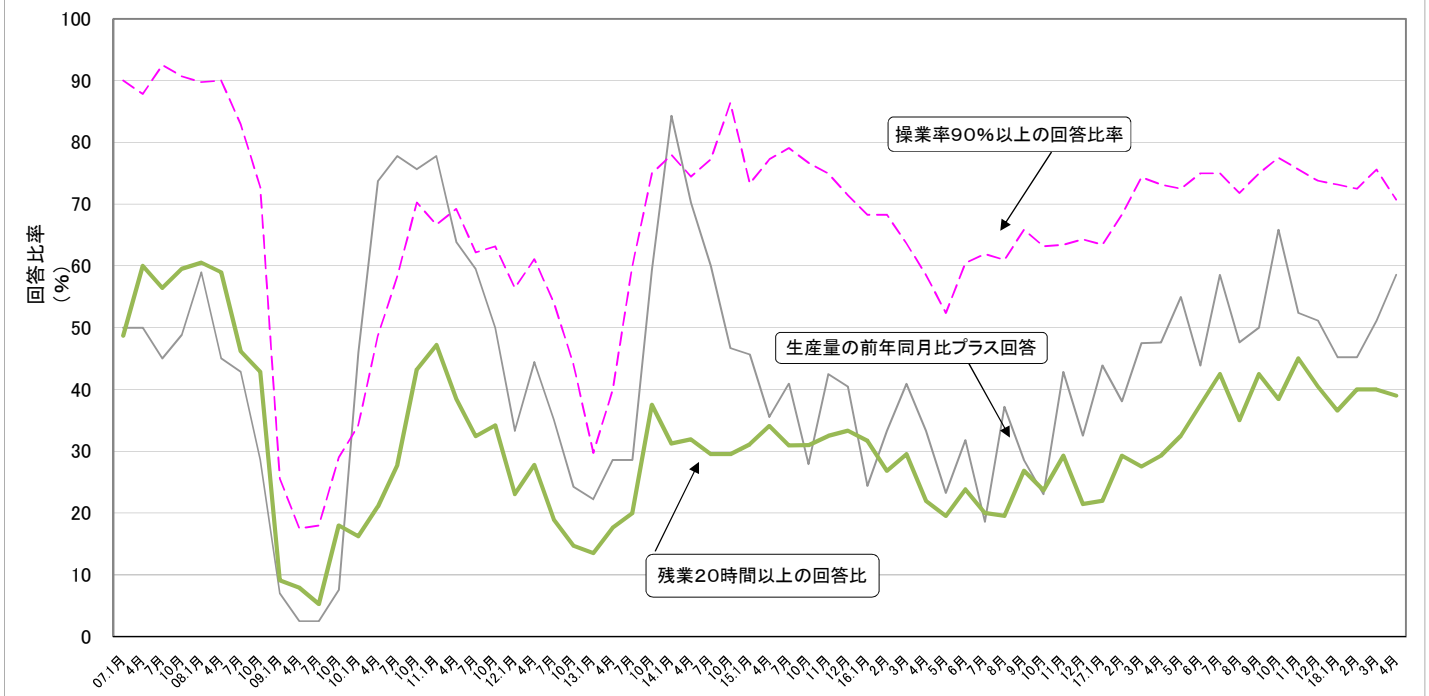
円/KG



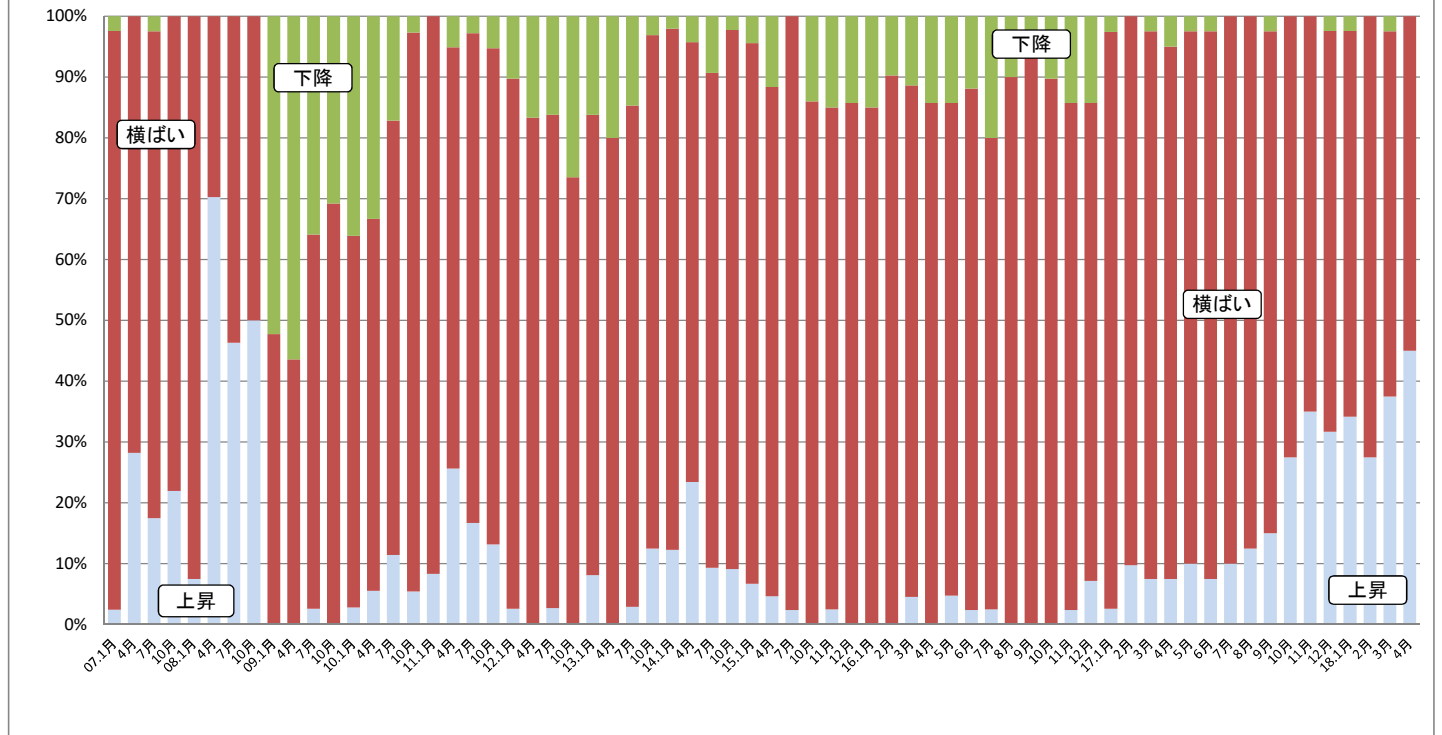
出典: 日本経済新聞商品市況

9. 景況調査(毎月・約45社)2018年4月調査分結果

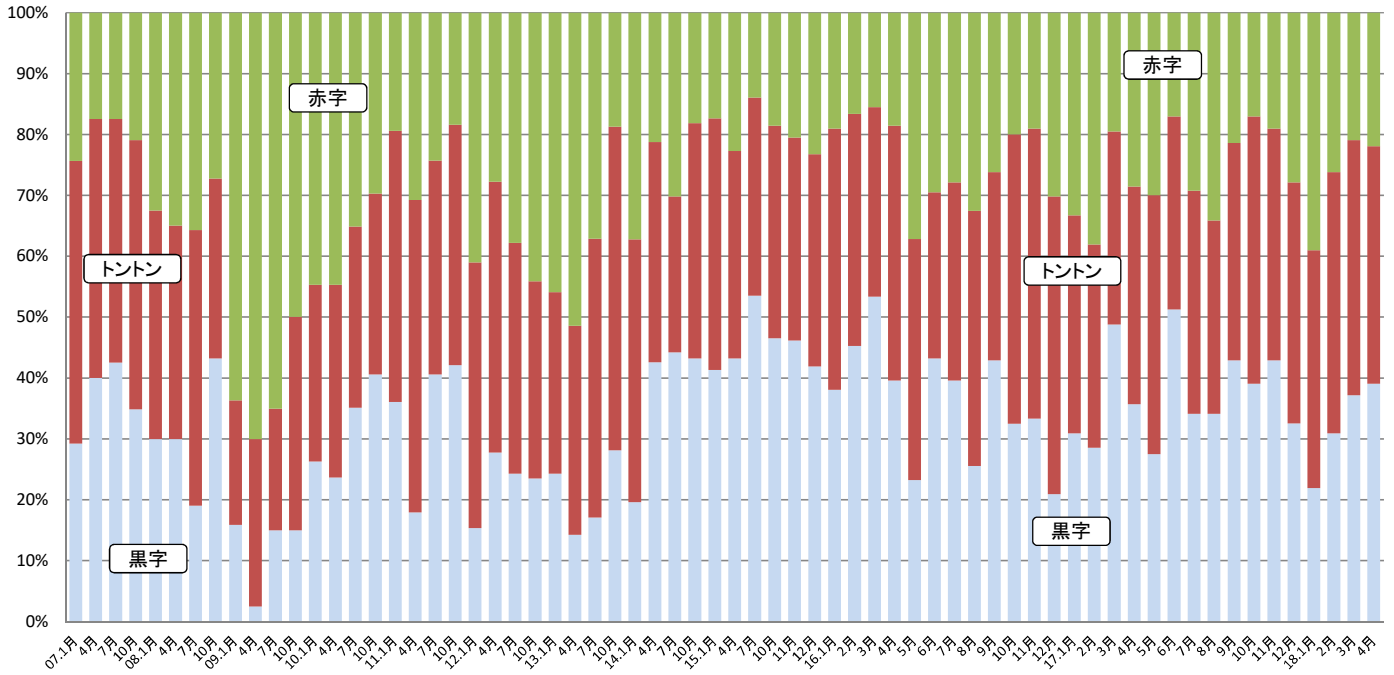
グラフ1. 生産量・操業率・残業時間の推移



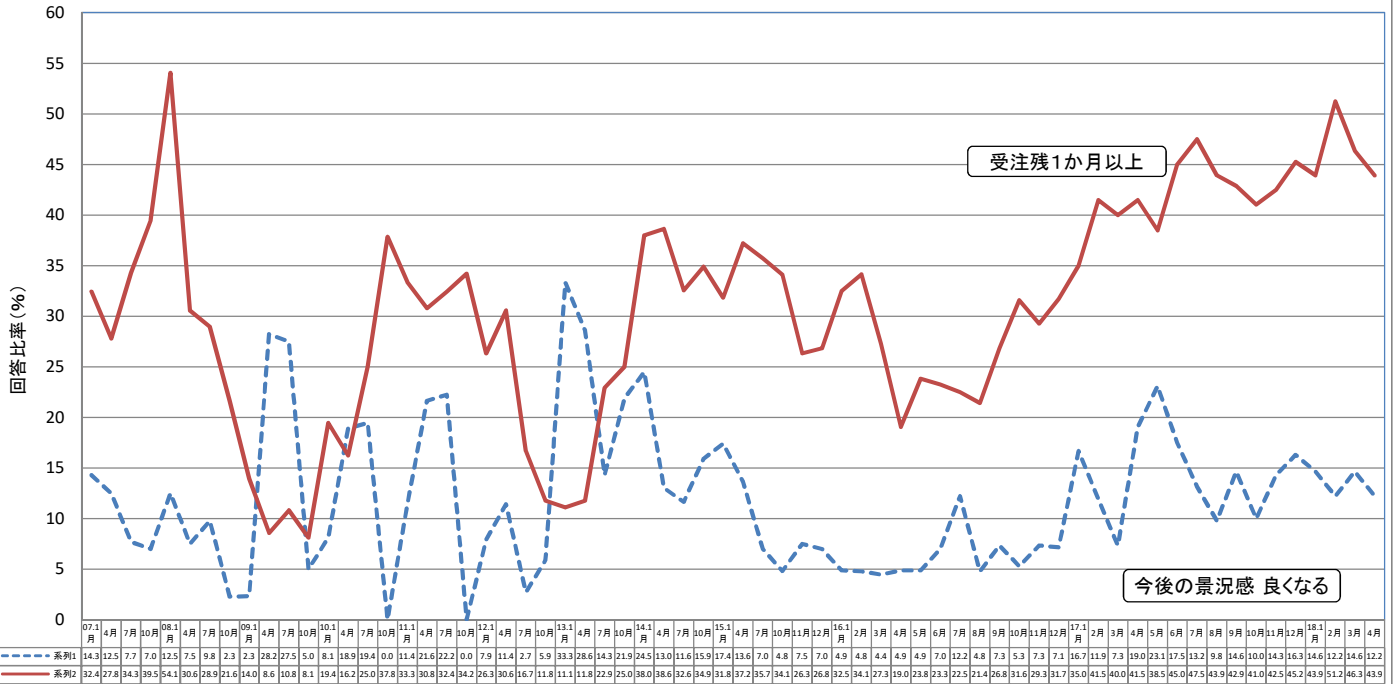
グラフ2. 受注単価の推移



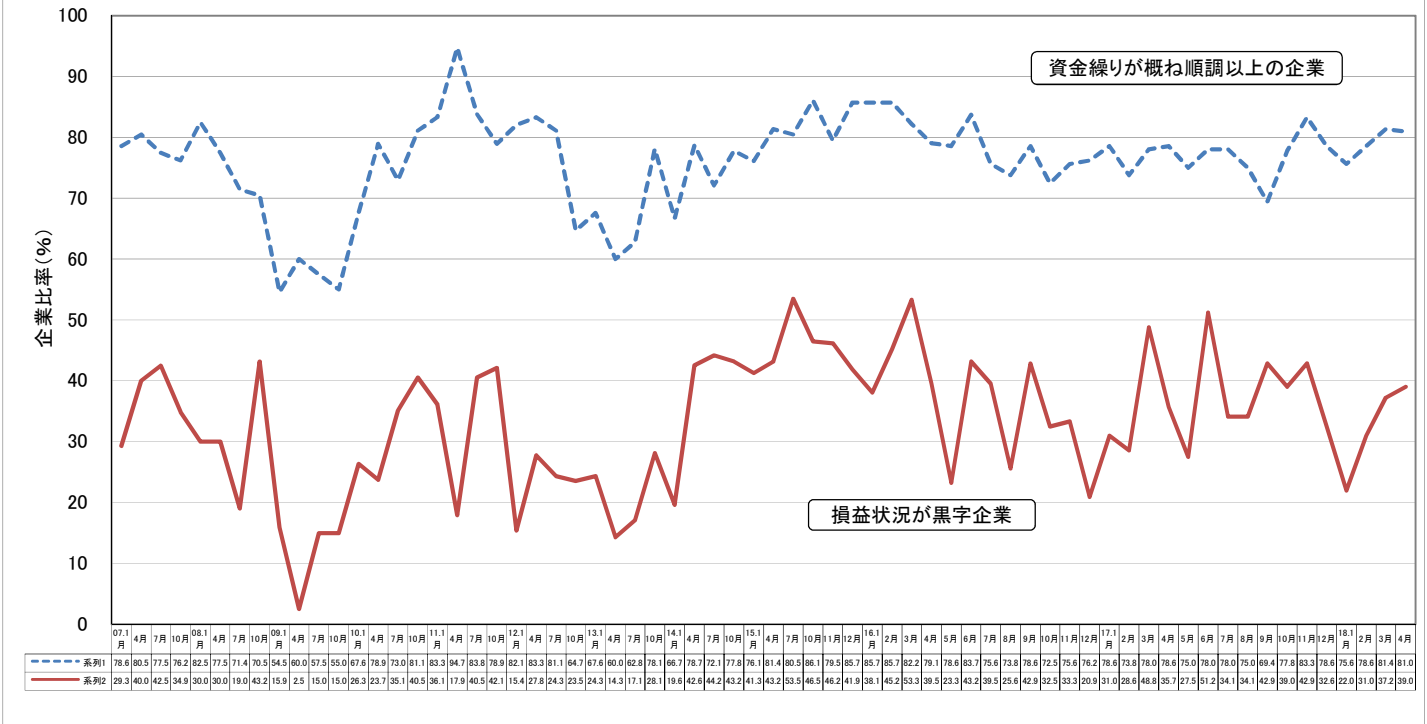
グラフ3. 損益状況の推移



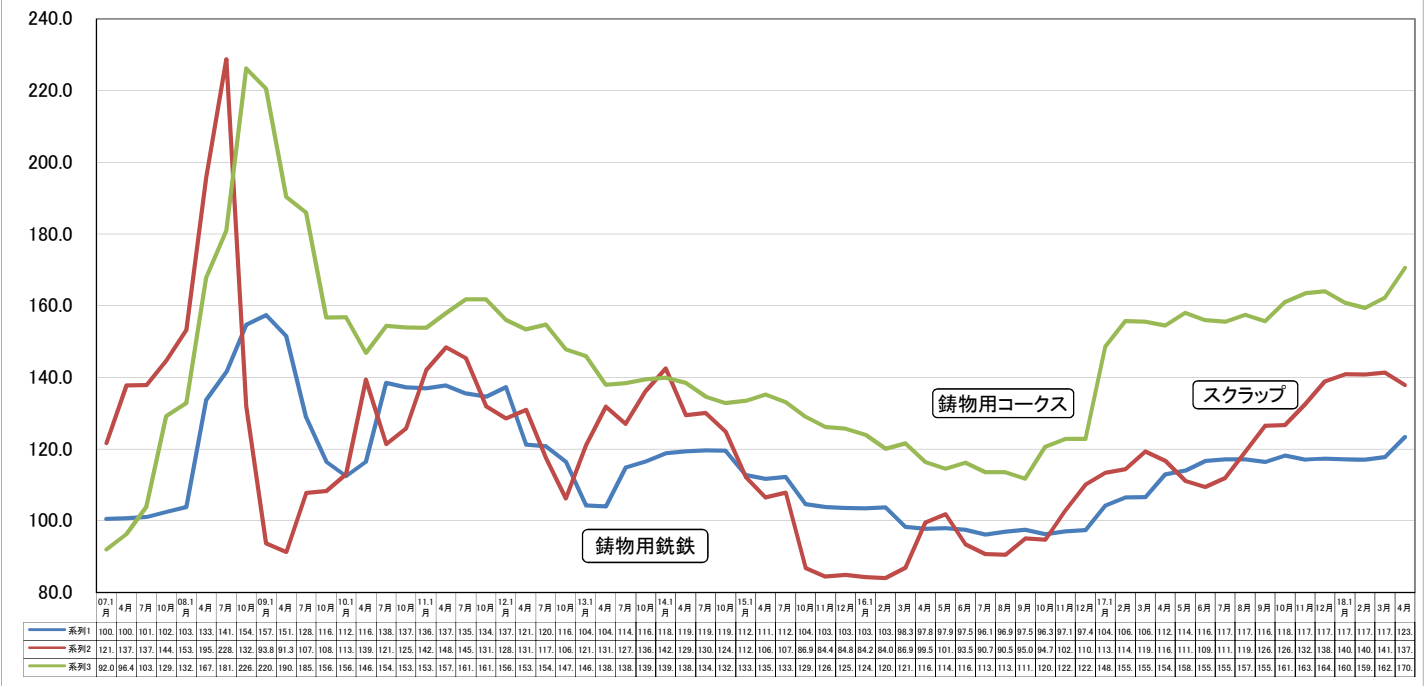
グラフ4. 受注残月数と今後の景況感



グラフ5. 損益状況と資金繰り状況の推移



グラフ6. 原材料平均価格指数の推移(2006年1月を100とする)



10. 銑鉄鋳物製造業の転廃業の時系列推移

単位: 件

(参考)

年	区分	倒産 (含会社更生・民事再生)	転業	廃業	休業	その他	合計	工業統計表 事業所数	
								(1人～)	(4人～)
1993年	H5年	3	1	28	2	2	36	1,661	1,364
1994年	H6年	6	7	40	4	2	59	—	1,281
1995年	H7年	2	4	19	1	0	26	1,543	1,248
1996年	H8年	2	1	17	1	0	21	1,475	1,186
1997年	H9年	2	1	21	0	0	24	1,453	1,168
1998年	H10年	7	3	17	5	0	32	1,427	1,101
1999年	H11年	3	5	26	0	0	34	1,271	1,009
2000年	H12年	6	2	23	1	1	33	1,288	1,017
2001年	H13年	3	10	28	3	1	45	1,175	929
2002年	H14年	7	7	28	0	1	43	1,120	835
2003年	H15年	2	0	13	1	2	18	1,083	834
2004年	H16年	2	2	15	0	1	20	1,047	788
2005年	H17年	3	0	6	0	1	10	1,027	805
2006年	H18年	2	4	6	0	0	12	1,017	762
2007年	H19年	2	4	5	2	2	15	1,038	765
2008年	H20年	2	0	11	4	0	17	999	766
2009年	H21年	7	6	11	0	1	25	998	725
2010年	H22年	5	1	3	0	0	9	968	706
2011年	H23年	0	0	2	0	0	2	1,013	737
2012年	H24年	6	1	5	0	0	12	1,065	714
2013年	H25年	7	0	7	0	1	15	1,018	678
2014年	H26年	3	0	11	1	0	15	960	645
2015年	H27年	1	3	7	0	0	11	—	※610
2016年	H28年	2	1	2	0	0	5		
2017年	H29年	2	0	5	0	0	7		
2018年 1～5月	H30年	0	0	0	0	0	0		
合計		87	63	356	25	15	546		

※2011年、2015年は工業統計を実施せず。数値は経済センサス-活動調査結果より。個人経営調査票で把握した「個人経営」事業所を除く。

一般社団法人日本鑄造協会調べ